

▶地域資料で探す

【 C-3 ガイドブック 】

▶例えばこんな資料 * 網掛けは児童コーナーの資料

チョコレートについて

- **59-3** 『チョコレートの大研究』 日本チョコレート・ココア協会／PHP 研究所 【2007】
→「チョコレートができるまで」「チョコレートってなんだろう」「チョコレートの歴史を知ろう」「作ってみよう！チョコレートのお菓子」の4章構成。カラフルなイラスト・写真が多く、説明もわかりやすい児童書。
- **588.3** 『チョコレートの世界史』 武田尚子／中公新書 【2010】
→チョコレートの発展と世界史は密接に関わっている。近代ヨーロッパにおけるチョコレートのあゆみ。当時の写真や広告、グラフが多数掲載されている。
- **Y53** 『ザ・チョコレート大博覧会』 町田忍／扶桑社 【2000】
→日本のチョコレート菓子についての本。誰もが知っているロッテのガーナチョコレート、不二家の LOOK、グリコのアーモンドチョコレートなどの誕生秘話ほか、メーカー別チョコレート史（年表）も収録。年代ごとの商品パッケージも掲載。
- **588.3** 『ショコラの時間』 川口葉子・藤原ゆきえ・江沢香織／青山出版社 【2009】
→チョコレートの歴史を当時の様子を描いた絵や使われていた道具などの写真と共に簡潔にふり返る。世界のショコラコレクションやレシピの他、チョコレートが登場する映画、本などの作品も紹介されている。
- **588.3** 『チョコレートバイブル～人生を変える一枚を求めて～』
クロエ・ドゥートレ・ルーセル／青志社 【2009】
→カカオが貨幣として使われていた昔から現在までの傾向、歴史、チョコレートについての真偽、未来について書かれている。チョコレート鑑定士である著者が読者にぴったりのチョコレートを見つけてくれる。脳科学者茂木健一郎^{もぎけんいちろう}と著者の対談も掲載。

カフェインについて

- **491.5** 『カフェインの科学』 栗原久／学会出版センター 【2004】
→チョコレート、コーヒー、茶に含まれる「カフェイン」に着目して書かれている。
カフェインの薬理作用、精神作用、行動作用、有害作用、依存性などについてデータとともに述べられている。
- **439.3** 『カフェイン大全』 ベネット・アラン・ワインバーグ／ボニー・K.ビーラー／八坂書房 【2006】
→なぜこれほどまでにカフェインは世界中に広まったのか。カフェインの発見、歴史、文化、身体への影響について述べられている。分量は多く、分厚い本。

チョコレートのお店

- **588.3** 『世界の一流ショコラ図鑑』 鈴木哲／講談社 【2010】
→世界の高級ショコラ 62 店のチョコレート商品を断面図で詳しく掲載している。一粒一粒、職人がこだわって作っていることがわかる一冊。
- **588.3** 『パリのチョコレート屋さん』 ジュウ・ドゥ・ボウム／主婦の友社 【2011】

→パリのおいしい、おしゃれなチョコレート屋さんを紹介。見ているだけでワクワクしてくるお店ばかり。パリに行く前にはチェックしておきたい。行かない人でも言った気分になれる本。

・C-3-00『東京のおいしいチョコレート屋さん』レブン/メイツ出版【2003】

→東京にある海外・国内の人気店 34 店舗が豊富な写真と共に紹介されている。また、24 件の全国のお取り寄せ可能なチョコレートも紹介。

・588.3『至福のチョコレート お取り寄せベストガイド』オフィス・クリオ/メイツ出版社【2011】

→お取り寄せ専門のガイドブック。全国 75 店のお取り寄せ可能なチョコレート屋を紹介。これを見ればわざわざ買いに行かなくてもおいしいチョコが食べられちゃう。

レシピ

・Y53『はじめてのチョコレート』柳瀬久美子/大泉書店【2006】

→チョコレートのお菓子作り初心者にはぴったりのレシピ本。各工程写真付きで解説。見た目もおしゃれでかわいいものばかり。難易度も低～高まで幅広いので、初心者以外にも◎。

・Y53『キュートなガールズチョコ』ブティック社【2011】

→131 種類ものチョコレートのお菓子のレシピが掲載されている。バレンタインなどで人と差をつけられるかも！？巻末にラッピングのアイデアが載っているので参考になる。

○関連施設・団体

・チョコレート・ココア協会 (<http://www.chocolate-cocoa.com/>) [最終確認日：2014.3.14]

〒105-0004 東京都港区新橋 6 丁目 9 番 5 号 JB ビル内

電話：03-5777-2035 FAX：03-3432-8852

→チョコレートについての大体のことがこのサイトでわかってしまう。イラストや動画でわかりやすい一方、統計や規約についての正確なデータも掲載。バレンタインデー推定販売額なども載っている。

○プラス・ワン！

チョコレート小説

・Y93 外『チョコレート工場の秘密』ロアルド・ダール/評論社【2011】

→チャーリーの住む町にあるワンカチョコレート工場は、働いている人を誰も見たことがない謎が多い工場。そこへ 5 人の子供たちが招かれることに・・・！

映画『チャーリーとチョコレート工場』の原作。

・Y93 刊『チョコレートゴシップ』森橋ビンゴ/角川書店【2007】

→「ボク」は女の子と出逢い別れるたびにチョコレートケーキを焼く。「ボク」が 4 人の女の子とどう出逢い、そしてどんなチョコレートケーキを作るか。ライトノベル発の甘くて苦い、恋物語。